

山ノ上碑(高崎市)

ここを左手に行くと山ノ上碑があるようだ



ここを登って行く/右手前に石碑が立っている



万葉集の歌碑のようだ



この先は石段になっている



途中の踊り場に説明板が立っていた



この更に上にある山ノ上碑の脇に山ノ上古墳があるが、その横穴式石室に建てられた窟堂(観音堂/馬頭観音が祀られている)について記されている



更に石段を登ろう



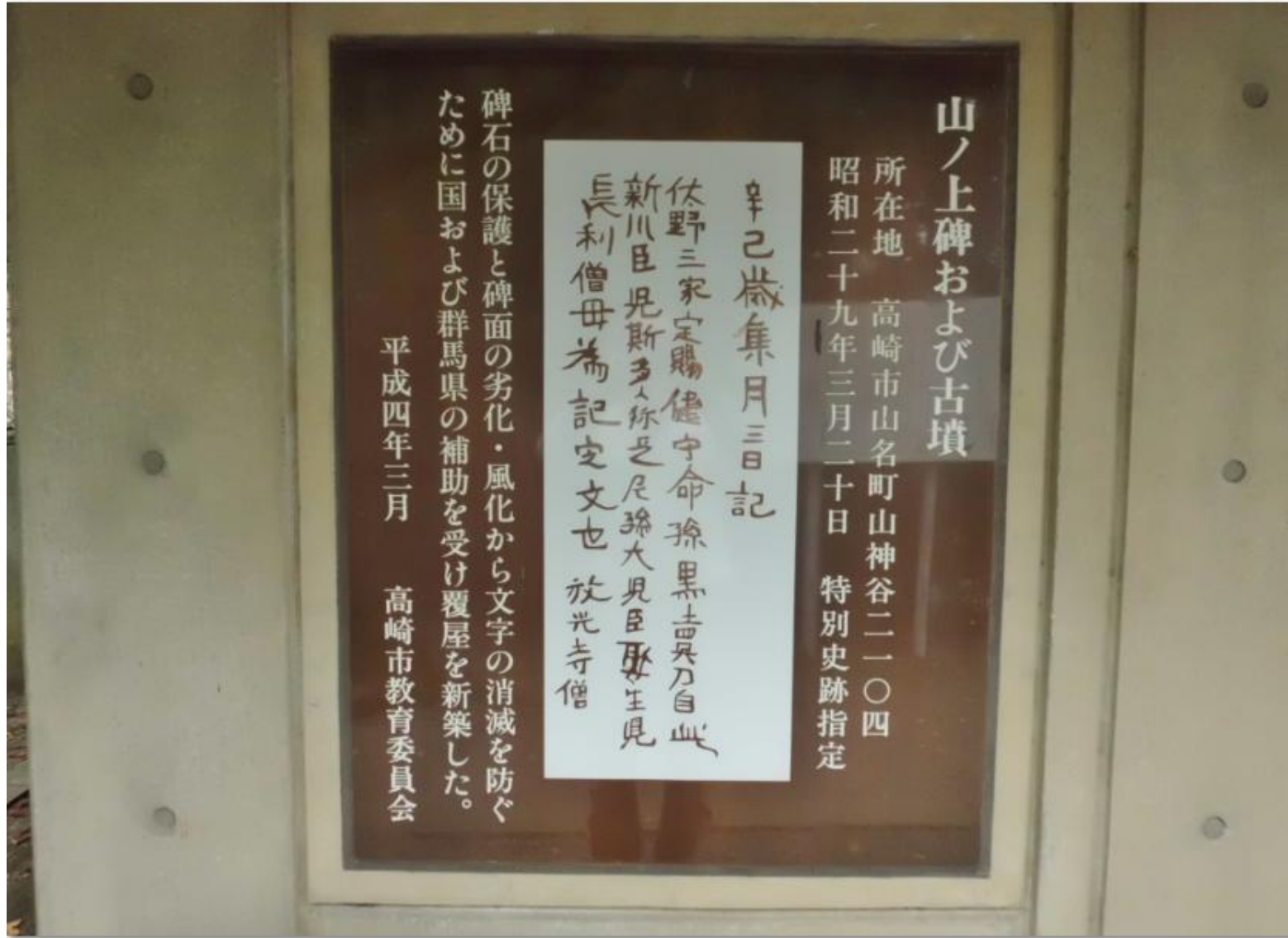
この覆屋に山ノ上碑が保存されている/右手前は山ノ上古墳



山ノ上碑の覆屋



これは山ノ上碑の碑文の拓本を印刷したもの



山ノ上碑および古墳

所在地 高崎市山名町山神谷二一〇四
昭和二十九年三月二十日 特別史跡指定

辛巳歲集月日記

伏野三家定賜健中命孫黒吉兵衛自此
新川臣見斯多々称之尼孫大見臣聖生見
長利僧母為記定文也 放光寺僧

碑石の保護と碑面の劣化・風化から文字の消滅を防ぐ
ために国および群馬県の補助を受け覆屋を新築した。

平成四年三月 高崎市教育委員会

これが「上野三碑あるいは上毛三碑」の一つ、山ノ上碑



天武10(681)年に立てられた石碑で輝石安山岩の自然石に53字を刻む/碑文「辛巳歳集月三日記
佐野三家定賜健守命孫黒売刀自此 新川臣兒 斯多々弥足尼孫大兒臣娶生兒 長利僧母為記定文也
放光寺僧」



現代語訳

辛巳年10月3日に記す。
佐野三家(さのみやけ)をお定めになった
健守命(たけもりのみこと)の子孫の黒売刀自
(くろめとじ)。これが、新川臣(につかわの
おみ)の子の斯多々弥足尼(したたみの
すくね)の子孫である大兒臣(おおごのおみ)
に嫁いで生まれた子である長利僧(ちょうりの
ほうし)が、母の為に記し定めた文である。
放光寺の僧。

右側面を見たところ



説明板が立っている/山ノ上碑は、天武10(681)年に立てられた日本最古級の石碑で放光寺(前橋市総社町の山王廃寺)の僧である長利が、亡き母の黒売刀自を供養するとともに、母と自分の系譜を記して顕彰したもの/碑に隣接する山ノ上古墳は黒売刀自の父の墓として造られ、後に黒売刀自を追葬(帰葬)したものと考えられている/碑文にある三家(みやけ、屯倉)とは、6世紀~7世紀前半に各地の経済的・軍事的要地に置かれたヤマト政権の経営拠点で、健守命が佐野三家の始祖に位置づけられている



特別史跡 山上碑及び古墳

所在地 高崎市山王町二〇四
 指定年月日 (史跡) 大正一〇(一九二一)年三月三日
 (特別史跡) 昭和二九(一九五四)年三月二〇日

■経文

辛巳歲集月三日記
 佐野三家定庵健守命孫黒売刀自此
 新川臣兒斯多々孫足尾孫大兒臣孫生兒
 長利健母為記此文也 放光寺僧

■現代語訳

辛巳年(天武天皇一〇年)西暦六八一(一〇)月三日に記す。
 佐野三家をおたねになつた健守命の子孫の黒売刀自、これに、
 新川臣の子の斯多々孫足尾の子孫である大兒臣に傳へて生まれた
 子であるわたくし長利健母、母(黒売刀自)の爲に記し定めた文
 である。放光寺の僧。

■解説

山上碑は、磐石(山王岩)の自然石(高さ一・一〇m)に五三文字を刻んだもので、天武朝の六八一(一〇)年に立てられた日本最古級の石碑である。放光寺の僧である長利が、亡き母の黒売刀自を供養するとともに、名族であった母と自分の系譜を記して顕彰したものである。黒売刀自は、碑の傍らにある山上古墳に埋葬されたと考えられる。碑文にある三家「みやけ」とは、六世紀~七世紀前半に各地の経済的・軍事的要地に置かれたヤマト政権の経営拠点である。佐野三家は高崎市南部の島川両岸(現在の佐野・山名地区一帯)にまたがって存在していたとみられ、健守命がその始祖に位置づけられている。

この碑に隣接する山上古墳は、精緻な切石構みの石室をもつ有力首長の墓であり、七世紀中頃の築造と考えられる。その築造時期は、山上碑(二六八一年)よりも数十年前古い。もとより黒売刀自の父の墓として造られ、後に黒売刀自を追葬(帰葬)したものと考えられる(白石太一郎説)。

以上のようにならぬ五三文字から、ヤマト政権と地方支配制度、豪族間の婚姻関係や家制制度、地方仏教の浸透などを多くの上で読み取る工が可能であり、山上碑が一般の古代史料であることを証明しているのである。



山上碑に隣接する人物の系譜

平成二三年二月二八日設置
 高崎市教育委員会

辺りにはさまざまな石造物があった





この付近には根小屋城址や山名城址があるようだ



参考ホームページ

<http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2013121600132/>

<http://nordeg.web.fc2.com/shiseki/yamanoue.html>

<http://abe-sin.sakura.ne.jp/kesiki/gunma/yamanouehi.htm>

<http://blog.goo.ne.jp/hanako1033/e/dd5558129ff4c3db9e0f7520b9f766a8>

<http://www.k2.dion.ne.jp/~tnhc/yamkaj/yamkaj.html>

